

(おんだより) No.1



1年の半分をすぎました。早い早いばかり言わないで、気をひきめ
毎日を過ごさなければと、つい流されがちな自分に言いかけ
ます。6月1日の保育参観、交通教室、育児講座、たくさん出席
いたたきましてありがとうございます。とても私達にもよい
刺激となります。

6月の予定

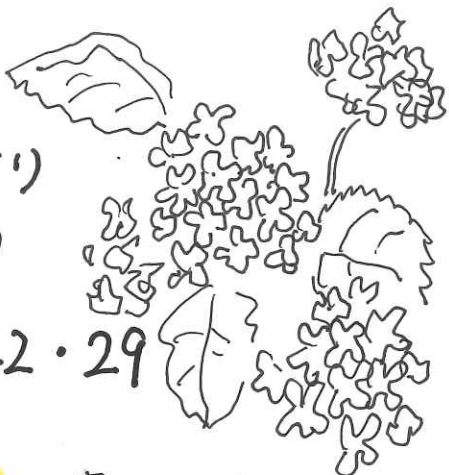
12日(水) 子どもの歯科けんしん、9時30分より

11~12日・一中、中学生職場体験学習(2名)

26日(水) 誕生会

28日(金) 御命日

土曜日希望保育 15・22・29



育児講座の感想文
ありがとうございます。
読んでいただく。
私たちも、たくさん感じ
させてもらいます。

まだの方は、玄関の意見箱の
中に入れて下さい。

こちらからも、感想文紹介していきます。

子どもに向き合うのが大変な時もあります。が、
向き合った分だけ親子お互いの成長につながり、ていこと
思い、その意味で子どもを信じ続けることを
意識していきたいと思っております。

子どもを信じ続けること、大切、大事なことです。けど、
いかに

今まで、子ども達のために「こうなさい。」や
「こうした方が良く、と言ってきましたが、
“子どものため”といいながら“自分の
ため”に言っていたのかなー。と今回の
講話を聞いて考えさせられました。
毎日が慌ただしく過ぎる中で、
余裕が無い事も多いですが、
子どもと向き合い、共に成長して
いこうと思えました。

子どもを“守るべき存在”から“従わせる存在”
にしてしまっているかもしれないというお話は
ハッとさせられました。

振り返れば、子どもに怒っている時は、親の
私の思う通りに動いてくれない時で、私がイ
ラしている時に、つい子どもにそのイライラが
向いてしまい、自分の準備不足も「子どものせい」
にしていたように感じます。

子どもにだって、やりたくない時、今ほしたくない時
があるんだよね〜と改めて思いました。

